

アジア・ゲートウェイ構想の「最重要課題10」(ポイント)

5月の最終とりまとめに向けて、下記10項目について重点的に検討。

〔目指す国家像〕

アジアとの交流のための「インフラ機能」の強化

1. 「アジア・オープンスカイ」に向けた航空政策の転換

～ アジア航空市場の自由化の推進(アジア・オープンスカイ)、羽田の更なる国際化、大都市圏国際空港の24時間化

2. 「貿易手続改革プログラム」の策定

～ 国際物流機能の強化に向けた通関制度等の改革

アジアのどこからでも/どこにでも、スムーズにアクセスできる国

アジアと世界、世界とアジアのヒトやモノの流れの結節点になる国

アジアや世界の人々を惹きつける「文化力」「知的創造力」の強化

3. アジア高度人材ネットワークのハブを目指した留学生政策の再構築

～ 新たな国家戦略策定に向けた関係者の力の結集

4. 世界に開かれた大学づくり

～ 大学国際化に向けた競争的な資金配分と評価の充実

5. 「日本文化産業戦略」の策定

～ 「戦略性」を重視した文化産業政策の体系化

6. 日本の魅力の海外発信

～ 総理表彰・顕彰制度の創設と「ジャパン・クリエイティブ・センター」(仮称)の設立

アジアの人々が「行きたい、学びたい、働きたい」と思う国

世界の人々が「日本に行けばアジアが分かる」と思う国

アジアの人々が「日本に行けば世界に挑戦できる」と思う国

アジアの資金循環の中核となる「金融力」の強化

7. アジアの利用者にとって最も魅力的な金融資本市場の構築

～ アジアの金融ネットワークの一体化の推進

アジアや世界の資金(カネ)と情報が集まる国

アジアと交流しアジアの活力を取り込む「地域力」の強化

8. グローバル化の中で成長する農業への変革

～ 企業家精神を核にした農業の活性化

9. アジア・ゲートウェイ構造改革特区(仮称)の創設

～ 特区制度を活用した地域のアジア交流の促進

多様性に富んだ地域が自ら「魅力」を発信しアジアと交流する国

アジアの地域協力を推進する「リーダーシップ」の強化

10. アジア共通課題に関する研究・協力の中核機能の強化

～ 環境・エネルギー等に関する国際フォーラム開催や研究ネットワーク等の構築

アジアから信頼され、尊敬される、リーダーシップのある国